



2020年5月18日

各位

会社名  **太陽ホールディングス株式会社**
代表者名 代表取締役社長 佐藤英志
(コード番号 4626 東証一部)
問合せ先 執行役員経営企画室長 富岡さやか
(TEL 03-5953-5200 (代表))

第74回定時株主総会の付議議案に関するお知らせ

当社は、2020年5月18日開催の取締役会において、2020年6月20日開催予定の第74回定時株主総会の付議議案について、下記のとおり決議しましたのでお知らせいたします。

記

1. 第74回定時株主総会の付議議案

- (1) 第1号議案 剰余金処分の件
- (2) 第2号議案 取締役8名選任の件
- (3) 第3号議案 補欠監査役1名選任の件

2. 各議案の概要

(1) 第1号議案 剰余金処分の件

当社は、現金による株主の皆様への利益還元を重要政策と位置付けており、継続的かつ安定的に高水準の利益還元を実施してまいります。また、株主資本配当率を目標指標とし、「連結決算を基準に株主資本配当率を中長期的に5%以上とすること」を目処としております。

この方針に基づき当期の期末配当につきましては、以下のとおりといたしたいと存じます。

①配当財産の種類

金銭といたします。

②配当財産の割当てに関する事項及びその総額

・当社普通株式1株につき金65円10銭	配当総額	1,861,484,894円
・当社第1回A種種類株式1株につき金65円10銭	配当総額	0円※1
・当社第2回A種種類株式1株につき金65円10銭	配当総額	0円※2

※1 当社第1回A種種類株式は、発行した同株式の全てを2018年6月26日付で当社が取得し、同日付で全て消却しております。

※2 当社第2回A種種類株式は、発行した同株式の全てを2019年6月27日付で当社が取得し、同日付で全て消却しております。

③剰余金の配当が効力を生じる日

2020年6月22日

なお、当期の年間配当金は、先に実施しました中間配当金65円10銭を含め、1株につき130円20銭となります。

(2) 第2号議案 取締役8名選任の件

取締役9名全員は、本総会終結の時をもって任期満了となります。つきましては、取締役会において戦略的かつ機動的に意思決定が行えるよう1名減員し、社外取締役4名を含む取締役8名の選任をお願いするものであります。なお、各取締役候補者はその就任について承諾しております。

取締役候補者は、次のとおりであります。

候補者番号	氏名	現在の当社における地位・担当		
1	さとう えい じ 佐藤 英 志	代表取締役社長 グループ最高経営責任者(CEO) リスクマネジメント担当	再任	
2	たけはら えい じ 竹原 栄 治	取締役専務執行役員 コンプライアンス・オフィサー 研究本部担当 太陽グリーンエナジー株式会社担当	再任	
3	さいとう ひとし 齋藤 ひとし 斉	取締役専務執行役員 TAIYO AMERICA, INC. 担当	再任	
4	たまき とし ふみ 玉木 淑 文	取締役	再任	
5	ひづめ まさ ゆき 樋爪 昌 之	社外取締役	再任	独立
6	つちや けい こ 土屋 恵 子	社外取締役	再任	独立
7	あおやま あさ こ 青山 朝 子	社外監査役	新任	独立
8	かまた ゆみ こ 鎌田 由美子		新任	独立



候補者番号

1

さ とう えい じ
佐 藤 英 志

(1969年5月3日生)

再 任

所有する当社の株式数

普通株式

145,679 株

略歴、地位、担当及び重要な兼職の状況

1992年4月 監査法人トーマツ（現 有限責任監査法人トーマツ）入所
1999年10月 株式会社エスネットワークス代表取締役社長
2008年6月 当社取締役
2010年4月 当社代表取締役副社長
同年7月 TAIYO INK INTERNATIONAL (SINGAPORE) PTE LTD Director
2011年3月 株式会社エスホールディングス（現 株式会社エスネットワークス）取締役
2012年4月 太陽油墨（蘇州）有限公司董事（現任）
同年12月 永勝泰科技股份有限公司董事（現任）
2014年4月 太陽インキ製造株式会社代表取締役社長
同年12月 太陽グリーンエナジー株式会社代表取締役社長
2016年6月 当社代表取締役社長、グループ最高経営責任者（CEO）、リスクマネジメント担当（現任）
2017年8月 太陽ファルマ株式会社代表取締役会長（現任）
2018年6月 太陽インキ製造株式会社取締役（現任）
2019年4月 太陽ファルマテック株式会社取締役
2019年10月 太陽ファルマテック株式会社代表取締役社長（現任）

取締役候補者とした理由

佐藤英志氏は、当社グループの経営を統括し、強いリーダーシップによりグループ全体を牽引してまいりました。引き続き当社グループの意思決定及び業務執行の監督に重要な役割を果たしていただきたく、取締役候補者いたしました。

(注) 佐藤英志氏と当社との間には、特別の利害関係はありません。



候補者番号

2

たけ はら えい じ
竹 原 栄 治

(1963年9月7日生)

再任

所有する当社の株式数

普通株式

29,542 株

略歴、地位、担当及び重要な兼職の状況

- 1986年4月 当社入社
- 1999年5月 韓国タイヨウインキ株式会社理事
- 2001年11月 当社開発一部長
- 2010年10月 太陽インキ製造株式会社取締役
- 2012年6月 同社代表取締役副社長
- 2013年4月 当社常務執行役員
- 2014年6月 当社取締役専務執行役員コンプライアンス・オフィサー（現任）
- 2016年5月 永勝泰科技股份有限公司董事（現任）
- 同年6月 太陽インキ製造株式会社取締役
- 同年同月 台湾太陽油墨股份有限公司董事長
- 同年同月 太陽グリーンエナジー株式会社代表取締役社長
- 2017年4月 同社取締役（現任）
- 同年5月 永勝泰油墨（深圳）有限公司董事（現任）
- 2018年4月 台湾太陽油墨股份有限公司董事長総経理
- 2018年6月 太陽グリーンエナジー株式会社担当（現任）
- 2018年7月 台湾太陽油墨股份有限公司董事長
- 2019年4月 当社研究本部担当（現任）

取締役候補者とした理由

竹原栄治氏は、国内における電子機器用部材事業の展開と強化に取り組んでまいりました。これらの経験と幅広い知識を引き続き当社の意思決定に活かしていただきたく、取締役候補者といたしました。

(注) 竹原栄治氏と当社との間には、特別の利害関係はありません。



候補者番号

再任

3

さいとう 齋藤 ひとし

(1965年4月21日生)

所有する当社の株式数
普通株式

19,342 株

略歴、地位、担当及び重要な兼職の状況

1995年11月 株式会社ウインシステム Marketing Manager (Win System Europe)
 1996年9月 当社入社
 2001年6月 TAIYO INK INTERNATIONAL (SINGAPORE) PTE LTD Managing Director
 同年7月 TAIYO INK (THAILAND) CO., LTD. General Manager/Director
 2010年7月 当社海外営業部長
 2012年6月 太陽インキ製造株式会社取締役 (現任)
 2015年4月 太陽インキプロダクツ株式会社代表理事社長兼CEO
 2016年5月 韓国タイヨウインキ株式会社代表理事社長兼CEO
 同年6月 当社取締役
 同年7月 当社取締役専務執行役員 (現任)
 2019年4月 TAIYO AMERICA, INC. 担当 (現任)
 2019年10月 TAIYO INK INTERNATIONAL (SINGAPORE) PTE LTD Director (現任)
 2020年2月 TAIYO TRADING (THAILAND) CO., LTD Director (現任)
 2020年4月 韓国タイヨウインキ株式会社代表理事会長兼CEO (現任)
 同年同月 太陽インキプロダクツ株式会社代表理事会長兼CEO (現任)
 同年5月 台湾太陽油墨股份有限公司董事長 (現任)
 同年6月 永勝泰油墨(深圳)有限公司董事 (同月就任予定)

取締役候補者とした理由

齋藤齊氏は、海外における豊富なマーケティングの見識とマネジメント経験を有し、当社グループ会社の責任者として各社を統率してまいりました。これらの経験と知見を引き続き当社の意思決定に活かしていただきたく、取締役候補者いたしました。

- (注) 1. 齋藤齊氏と当社との間には、特別の利害関係はありません。
 2. 同氏は、上記略歴のほか、当社がベトナム社会主義共和国に設立予定の TAIYO INK VIETNAM CO., LTD に Chairman として並びに大韓民国に設立予定の太陽アドバンスドマテリアル株式会社に理事として、それぞれ各国所定の手続きを経た後、就任を予定しております。なお、両社の設立はともに 2020年6月を予定しております。



候補者番号

再任

4

たまきとしふみ 玉木 淑文

(1956年1月30日生)

所有する当社の株式数
普通株式

100 株

略歴、地位、担当及び重要な兼職の状況

1980年4月 大日本インキ化学工業株式会社 (現 DIC株式会社) 入社
 2010年10月 同社ポリマ第二技術本部長
 2012年4月 同社執行役員R&D本部長、色彩科学研究所長、総合研究所長
 2016年1月 同社常務執行役員技術部門担当、技術統括本部長
 2018年1月 同社常務執行役員経営戦略部門長、DIC川村記念美術館担当
 同年3月 同社取締役常務執行役員経営戦略部門長、DIC川村記念美術館担当 (現任)
 同年6月 当社取締役 (現任)

取締役候補者とした理由

玉木淑文氏は、上場企業の取締役としての経営管理及び業務執行、並びに技術研究・開発において豊富な経験と知見を有しております。これらを当社の意思決定に活かしていただきたく取締役候補者いたしました。

- (注) 1. 玉木淑文氏と当社との間には、特別の利害関係はありません。
 2. 同氏が選任された場合は、業務を執行しない取締役として就任する予定です。



候補者番号

5

ひ づめ まさ ゆき
樋 爪 昌 之

(1963年3月2日生)

再任

社外

独立

所有する当社の株式数
普通株式

600 株

略歴、地位、担当及び重要な兼職の状況

1988年10月 サンワ等松青木監査法人（現 有限責任監査法人トーマツ）入所
 1994年1月 樋爪公認会計士事務所入所
 同年6月 当社社外監査役
 2001年1月 樋爪昌之公認会計士事務所所長（現任）
 2012年6月 当社社外取締役（現任）
 同年7月 韓国タイヨウインキ株式会社理事
 2020年4月 税理士法人ひづめ会計代表社員（現任）

社外取締役候補者とした理由

樋爪昌之氏は、公認会計士としての専門知識と豊富な経験と知見を有しております。これらを引き続き当社の経営に活かしていただきたく、社外取締役候補者いたしました。

- (注) 1. 樋爪昌之氏は、樋爪昌之公認会計士事務所の所長及び税理士法人ひづめ会計の代表社員を兼務しておりますが、当社グループと同事務所及び同税理士法人との間に特別の利害関係はございません。
2. 同氏は、社外取締役候補者であります。
3. 同氏は現在、当社の社外取締役であります。社外取締役としての在任期間は、本総会終結の時をもって8年となります。なお、同氏は過去に当社の監査役及び当社の連結子会社の韓国タイヨウインキ株式会社の理事であったことがあります。
4. 当社は、同氏との間で会社法第427条第1項の規定に基づき、同法第423条第1項の損害賠償責任を限定する契約を締結しております。同氏が選任された場合は、当社は、同氏との間で会社法第427条第1項の規定に基づき、同法第423条第1項の損害賠償責任を限定する契約を引き続き締結する予定であります。これら契約内容の概要は、次のとおりであります。
- ・取締役が任務を怠ったことによって当社に損害賠償責任を負う場合は、法令が規定する最低責任限度額を限度として、その責任を負う。
 - ・上記の責任限定が認められるのは、当該取締役が責任の原因となった職務の遂行について善意かつ重大な過失がないときに限るものとする。
5. 当社は、同氏を株式会社東京証券取引所の定めに基づく独立役員に指定しております。同氏が選任された場合には、引き続き独立役員として指定する予定です。



候補者番号

6

つち や けい こ
土屋 恵子

(1960年5月13日生)

再任

社外

独立

所有する当社の株式数
普通株式

100 株

略歴、地位、担当及び重要な兼職の状況

1981年4月 株式会社電通入社
 1989年4月 株式会社フェラーグ入社
 1991年4月 オーストラリア貿易促進庁入庁
 1994年1月 ベクトン・ディッキンソン株式会社入社 HRプランニング&オーガニゼーション・エフェクティブネス・ダイレクター
 2004年7月 株式会社ヒューマンバリュー入社 チーフ・リサーチャー&プロデューサー
 2005年10月 GE東芝シリコン株式会社（現 モメンティブ・パフォーマンス・マテリアルズ・ジャパン合同会社）入社 太平洋地域、執行役員人事本部長
 2009年1月 シスコ株式会社入社 シニア・HRマネージャー
 2011年2月 ジョンソン・エンド・ジョンソン株式会社入社 人事本部ヴァイスプレジデント
 2015年8月 アデコ株式会社取締役人事本部長
 2016年1月 同社取締役ピープルバリュー本部長（現任）
 2017年6月 当社社外取締役（現任）
 2019年6月 一般社団法人ティーチャーズ・イニシアティブ理事（現任）

社外取締役候補者とした理由

土屋恵子氏は、人材派遣、紹介事業者の取締役としての経営経験をはじめとして、人事分野における豊富な経験と知見を有しております。これらを引き続き当社の人事部門及び人材の強化に活かしていただきたく、社外取締役候補者いたしました。

- (注) 1. 土屋恵子氏と当社との間には、特別の利害関係はありません。
 2. 同氏は、社外取締役候補者であります。
 3. 土屋恵子氏は現在、当社の社外取締役であります。社外取締役としての在任期間は、本総会終結の時をもって3年となります。
 4. 当社は、同氏との間で会社法第427条第1項の規定に基づき、同法第423条第1項の損害賠償責任を限定する契約を締結しております。同氏が選任された場合は、当社は、同氏との間で会社法第427条第1項の規定に基づき、同法第423条第1項の損害賠償責任を限定する契約を引き続き締結する予定であります。これら契約内容の概要は、次のとおりであります。
 ・取締役が任務を怠ったことによって当社に損害賠償責任を負う場合は、法令が規定する最低責任限度額を限度として、その責任を負う。
 ・上記の責任限定が認められるのは、当該取締役が責任の原因となった職務の遂行について善意かつ重大な過失がないときに限るものとする。
 5. 当社は、同氏を株式会社東京証券取引所の定めに基づく独立役員に指定しております。同氏が選任された場合には、引き続き独立役員として指定する予定です。



候補者番号

7

あお やま あさ こ
青山朝子

(1972年3月14日生)

新任

社外

独立

所有する当社の株式数

普通株式

— 株

略歴、地位、担当及び重要な兼職の状況

1994年4月 監査法人トーマツ（現 有限責任監査法人トーマツ）入所
 2001年9月 メリルリンチ日本証券株式会社入社
 2004年10月 日本コカ・コーラ株式会社入社
 2008年8月 同社事業戦略推進部長
 2010年10月 同社財務本部コマーシャルファイナンスCCL&フランチャイズファイナンス部長
 2011年3月 東京コカ・コーラボトリング株式会社取締役兼CFO
 2013年7月 コカ・コーライーストジャパン株式会社常務執行役員財務経理統括部長
 2016年1月 同社常務執行役員コマーシャルファイナンス統括部長
 2017年5月 コカ・コーラボトラーズジャパン株式会社執行役員トランスフォーメーションプロジェクトリーダー
 2018年6月 当社監査役（現任）
 2019年2月 コカ・コーラボトラーズジャパンホールディングス株式会社理事事業開発統括部長
 2020年1月 日本電気株式会社グローバルファイナンス本部長（現任）

社外取締役候補者とした理由

青山朝子氏は、公認会計士及びこれまでの企業経営並びに業務執行から、経理財務並びにM&Aに関する豊富な経験と知見を有しており、社外取締役としてその職務を適切に遂行できるものと判断し、社外取締役候補者いたしました。

- (注) 1. 青山朝子氏と当社との間には、特別の利害関係はありません。
 2. 同氏は、社外取締役候補者であります。
 3. 青山朝子氏は現在、当社の社外監査役であります。社外監査役としての在任期間は、本総会終結の時をもって2年となります。
 4. 当社は、同氏との間で会社法第427条第1項の規定に基づき、同法第423条第1項の損害賠償責任を限定する契約を締結しております。同氏が選任された場合は、当社は、同氏との間で会社法第427条第1項の規定に基づき、同法第423条第1項の損害賠償責任を限定する契約を引き続き締結する予定であります。これら契約内容の概要は、次のとおりであります。
 ・取締役が任務を怠ったことによって当社に損害賠償責任を負う場合は、法令が規定する最低責任限度額を限度として、その責任を負う。
 ・上記の責任限定が認められるのは、当該取締役が責任の原因となった職務の遂行について善意かつ重大な過失がないときに限るものとする。
 5. 当社は、同氏を株式会社東京証券取引所の定めに基づく独立役員に指定しております。同氏が選任された場合には、引き続き独立役員として指定する予定です。



候補者番号

8

かま た ゆ み こ
鎌田 由美子

(1966年2月23日生)

新任

社外

独立

所有する当社の株式数

普通株式

— 株

略歴、地位、担当及び重要な兼職の状況

- 1989年4月 東日本旅客鉄道株式会社入社
- 2005年6月 株式会社JR東日本ステーションリテイリング
(現 株式会社JR東日本リテールネット) 代表取締役社長
- 2008年11月 東日本旅客鉄道株式会社事業創造本部部長
- 2013年5月 同社研究開発センターフロンティアサービス研究所副所長
- 2015年2月 カルビー株式会社上級執行役員
- 同年2月 株式会社ルミネ非常勤取締役(現任)
- 同年3月 株式会社ポーラ・オルビスホールディングス社外取締役
- 同年6月 株式会社みちのく銀行社外取締役(現任)
- 2018年12月 株式会社ONE・GLOCAL代表取締役(現任)

社外取締役候補者とした理由

鎌田由美子氏は、企業での経営、業務執行の経験並びに社外取締役として得た豊富な経験並びに知見を有しております。これらの経験を活かし社外取締役としてその職務を適切に遂行できるものと判断し、社外取締役候補者としたしました。

- (注) 1. 鎌田由美子氏は、株式会社 ONE・GLOCAL の代表取締役を兼務しており、当社は同社との間に事業全般に関する指導、助言及び講演等の委託取引がございましたが、取引は終了しており、本日現在において特別の利害関係はございません。
2. 同氏は、社外取締役候補者であります。
3. 当社は、同氏が選任された場合は、当社は、同氏との間で会社法第 427 条第 1 項の規定に基づき、同法第 423 条第 1 項の損害賠償責任を限定する契約を締結する予定であります。これら契約内容の概要は、次のとおりであります。
- ・取締役が任務を怠ったことによって当社に損害賠償責任を負う場合は、法令が規定する最低責任限度額を限度として、その責任を負う。
 - ・上記の責任限定が認められるのは、当該取締役が責任の原因となった職務の遂行について善意かつ重大な過失がないときに限るものとする。
4. 当社は、同氏を株式会社東京証券取引所の定めに基づく独立役員に指定する予定です。

(3) 第3号議案 補欠監査役1名選任の件

法令に定める監査役の員数を欠くことになる場合に備え、補欠監査役1名の選任をお願いするものであります。なお、本議案につきましては、監査役会の同意を得ております。

また、補欠監査役候補者は、法令に定める監査役の員数を欠く場合における監査役への就任について承諾しております。

補欠監査役候補者は、次のとおりであります。



所有する当社の株式数
普通株式

— 株

候補者 | とう どう まさ ひこ
東 道 雅 彦 (1968年7月17日生)

略歴、地位及び重要な兼職の状況

1997年4月 弁護士登録（第二東京弁護士会）、
牛島法律事務所（現 牛島総合法律事務所）入所
2005年1月 牛島総合法律事務所パートナー弁護士（現任）

補欠の社外監査役候補者とした理由

東道雅彦氏は、過去に直接会社の経営に関与された経験はありませんが、弁護士としての専門知識と経験から当社の社外監査役として、その職務を適切に遂行できるものと判断し、補欠の社外監査役候補者といたしました。

- (注) 1. 東道雅彦氏と当社との間には、特別の利害関係はありません。
2. 東道雅彦氏は、補欠の社外監査役候補者であります。
3. 当社は、東道雅彦氏が監査役に就任された場合には、同氏との間で会社法第427条第1項の規定に基づき、同法第423条第1項の損害賠償責任を限定する契約を締結する予定であります。その契約内容の概要は、次のとおりであります。
- ・ 監査役が任務を怠ったことによって当社に損害賠償責任を負う場合は、法令が規定する最低責任限度額を限度として、その責任を負う。
 - ・ 上記の責任限定が認められるのは、当該監査役が責任の原因となった職務の遂行について善意かつ重大な過失がないときに限るものとする。

以上